

輸出取戻し事業の収支見直しについて

輸出取戻し事業の収支見直しについては、平成19年度に実施した輸出取戻し手数料額の引き下げ後、5年目を迎えた平成23年9月開催の第43回資金管理業務諮問委員会にて次のポイントを報告した。

- ・平成20年度から平成21年度にかけて、リーマンショックを発端とした世界経済情勢の変化および各国における中古自動車の輸入規制等により日本からの中古車輸出台数が平成20年度の144万台/年から78万台/年に大幅減。
- ・平成21年度は輸出取戻し事業収入が減少したものの、固定費の見直しや継続的な運用効率化等を実施し、その後の中古車輸出台数の回復もあり平成22年度の単年度収支は均衡。
- ・輸出取戻し手数料額については、当面の間、現行手数料額を維持し、引き続き輸出返還台数の増減および輸出取戻し事業収支の状況を注視する。

その後、ロシアを始めとした海外の中古自動車の需要が高まり、加えて平成23年9月よりミャンマーにおける中古自動車の輸入規制が大きく緩和されたこと等により、平成21年度に78万台/年の返還台数が平成24年度では112万台/年にまで増加した。また、事務センター（以下、「YC」という。）業務の調達結果などにより、平成23年度からは外部委託費用の更なる低減が図られ、損益分岐点は80万台/年となり累積収支差額は平成24年度末時点で278百万円となった。この度、本年度を含めた5年間（平成25年度～平成29年度）の収支見直しについて過去の実績から以下の通り試算したので報告する。

1. 前提条件

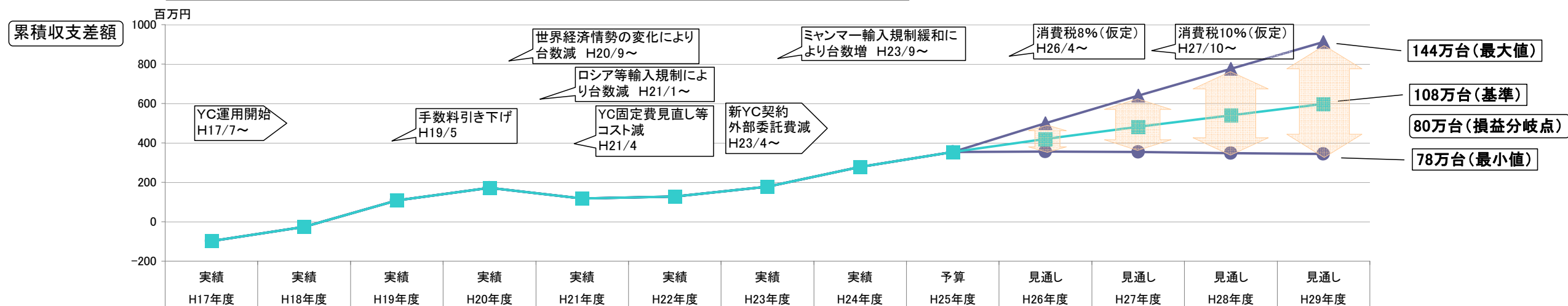
- 平成24年度までの返還台数及び収支は実績値。平成25年度以降の年間返還台数は今年度予算の108万台を基準とし、過去5年間の実績から最小値を平成21年度の78万台とし、最大値を平成20年度の144万台として試算。
- 物価変動率は考慮せず、平成26年4月からは消費税率を8%、平成27年10月からは消費税率を10%と仮定し試算。
- 制度変更などの不確定要素は金額算定が困難なため加味しない。

2. 収支見直し(3パターン)

108万台/年パターン	単位	H17年度 実績	H18年度 実績	H19年度 実績	H20年度 実績	H21年度 実績	H22年度 実績	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 予算	H26年度 見通し	H27年度 見通し	H28年度 見通し	H29年度 見通し
返還台数	万台	2	38	110	144	78	91	93	112	108	108	108	108	108
収入①	百万円	25	368	596	653	353	408	417	499	481	481	481	481	481
支出②	百万円	121	296	462	587	408	399	366	400	404	416	419	423	423
単年度収支差額(①-③)	百万円	-97	72	133	65	-54	9	51	99	77	65	62	58	58
累積収支差額	百万円	-97	-25	108	173	119	128	179	278	355	420	482	540	598

78万台/年パターン	単位	H17年度 実績	H18年度 実績	H19年度 実績	H20年度 実績	H21年度 実績	H22年度 実績	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 予算	H26年度 見通し	H27年度 見通し	H28年度 見通し	H29年度 見通し
返還台数	万台	2	38	110	144	78	91	93	112	108	78	78	78	78
収入①	百万円	25	368	596	653	353	408	417	499	481	347	347	347	347
支出②	百万円	121	296	462	587	408	399	366	400	404	346	349	352	352
単年度収支差額(①-②)	百万円	-97	72	133	65	-54	9	51	99	77	1	-2	-5	-5
累積収支差額	百万円	-97	-25	108	173	119	128	179	278	355	356	354	349	344

144万台/年パターン	単位	H17年度 実績	H18年度 実績	H19年度 実績	H20年度 実績	H21年度 実績	H22年度 実績	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 予算	H26年度 見通し	H27年度 見通し	H28年度 見通し	H29年度 見通し
返還台数	万台	2	38	110	144	78	91	93	112	108	144	144	144	144
収入①	百万円	25	368	596	653	353	408	417	499	481	641	641	641	641
支出②	百万円	121	296	462	587	408	399	366	400	404	496	500	505	505
単年度収支差額(①-②)	百万円	-97	72	133	65	-54	9	51	99	77	145	141	136	136
累積収支差額	百万円	-97	-25	108	173	119	128	179	278	355	500	641	777	913



(参考) 輸出取戻し手数料額	登録	¥950	←	¥440	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
	一般	¥1,390	←	¥780	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←

3. 今後の輸出取戻し手数料について

以上から、返還台数78万台規模が続く場合は単年度の収支均衡は維持されるものの、昨今の中古車輸出増加傾向を鑑みると損益分岐点となる80万台を超過し累積収支差額が更に増加する可能性がある。このことから、平成25年9月以降に開催される資金管理業務諮問委員会において、今後の手数料のあり方についてご審議いただきたい。